学校番号	2004

令和４年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新編現代文Ｂ（数研出版）						
副教材等	意味から学ぶ頻出漢字3000（第一学習社）　国語図説 五訂版（京都書房） 現代文　ウィニングクリア１(尚文出版)						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・３年生では２年次よりもさらに抽象度の高い文章を読むので、語彙力や漢字の知識の定着を図りましょう。

・「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。

・宿題（漢字書き取り・意味調べプリント）は授業のベースとなる知識ですので、必ずきちんと取り組みましょう。授業についてはしっかりと説明を聞くようにこころがけて、単元ごとに示すポイントに沿って本文を読むようにすれば、心配はありません。授業で扱った内容が理解できたかどうかは、授業中の発問に対する応答とノート提出や定期テストで判断します。分からないことは積極的に質問して下さい。また、受験に現代文が必要な人は、問題集にも積極的に取り組みましょう。

・評価は定期テストや提出物だけでなく、授業中に書いた文章や発表の様子など総括的に行います。

２　学習の到達目標

・様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

・語句の意味を的確にとらえて、文章の内容を文脈に沿って理解したうえで自分の意見を持ち、文章の主旨などを自分の言葉で適切に説明できるようにする。

３　学習評価（評価の観点の趣旨）

ａ関心・意欲・態度

授業に積極的に取り組み、現代文について自ら学ぶ意欲がある。

評価方法

・行動の観察（授業中の態度や発言等）

・小テスト

ｂ話す・聞く能力

目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして，自分の考えを深め，発展させている。

評価方法

・行動の観察（授業中の態度や発言等）

・提出物の点検

（ノート、ワークプリントなど）

ｃ書く能力

必要な情報を用い，相手や目的，課題に応じた適切な表現による文章を書き，自分の考えを深め，発展させている。

評価方法

・提出物の点検

・定期考査

ｄ読む能力

近代以降の文章を的確に読み取ったり，目的に応じて幅広く読んだりして，自分の考えを深め，発展させている。

評価方法

・提出物の点検

（ノート、ワークプリントなど）

ｅ知識・理解

・漢検３～２級程度の漢字を読み書きできる。

・現代文を理解するために必要な語句の知識や、文学史の知識などを把握して、身につけることができている。

評価方法

・小テスト

・定期考査

★上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習プログラム（年間学習指導計画）　　★学習が終わったところで自己評価しよう！

A…達成した　B…概ね達成した　C…課題を残した　D…多くの課題を残した

学期	単元（学習項目）	学習内容	自己評価	主な評価の観点					単元の評価規準（生徒の到達目標）	評価方法
				a	b	c	d	e		
1学期中間	随想	塩一トンの読書		○	○	○	○	○	a：表現を味わい，表現に込められた筆者の思いを読み取ることができる。 b：タイトルの喩えが意味することを，本文全体を踏まえて考え表現できる。 cｄ：「本」と「人間」とを重ね合わせながら述べた随想から，筆者の読書に対する思いを読み取り、文章にできる。 ｅ：文中の語句を正しく理解している。	a.b.c.d.e ・授業中の態度や発言等の取り組み姿勢 ・提出物 ・小テスト ・定期考査
	評論	子どもの言葉		○	○	○	○	○	a：文章を読んで，構成，展開，要旨などを的確にとらえることができる。 b.d：筆者の選んだ語句が与えるイメージを考え，表現における筆者の意図を読み取り、自分の考えを表現できる。 c：オノマトペや比喩表現を用いた文を作文することができる。 ｅ：文中の語句を正しく理解している。	a.b.c.d.e ・授業中の態度や発言等の取り組み姿勢 ・提出物 ・小テスト ・定期考査
1学期期末	小説	蘭		○	○	○	○	○	a：文章を読んで，場面展開を的確にとらえることができる。 b.d：時間軸にそって述べられる内容を，そのまとまりごとに読み取り表現できる。 c：筆者の旅に対する思いの強さを，本文の表現を踏まえて書くことができる。 ｅ：文中の語句を正しく理解している。	a.b.c.d.e ・授業中の態度や発言等の取り組み姿勢 ・提出物 ・小テスト ・定期考査

学期	単元（学習項目）	学習内容	自己評価	主な評価の観点					単元の評価規準（生徒の到達目標）	評価方法
				a	b	c	d	e		
2学期中間	小説	山月記		○	○	○	○	○	a：文章を読んで，構成を的確にとらえることができる。 b：「李徴」の人柄や心情の推移を的確にとらえ，人間が虎になるという作品設定の意図について考察している。 c.d：文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み取り、自分の考えを述べることができる。 e：慣用句を用いて文を作っている。	a.b.c.d.e ・授業中の態度や発言等の取り組み姿勢 ・提出物 ・小テスト ・定期考査
2学期期末	評論	胆力について		○	○	○	○	○	a：文章を読んで，構成，展開，要旨などを的確にとらえることができる。 b：文章の構成を確かめ，「『驚き』が知的探究を動機づける」という主張の内容を的確にとらえている。 c.d：逆説的な表現の内容をとらえ、文章にすることができる。 e：慣用句の意味と用法を的確に理解し，作文している。	a.b.c.d.e ・授業中の態度や発言等の取り組み姿勢 ・提出物 ・小テスト ・定期考査
3学期期末	随想	若き友人たちへ		○	○	○	○	○	a：文章を読んで，構成，展開，要旨などを的確にとらえることができる。 b.c：「Ｉ，Ｋ，Ｗが形作る三角形」という筆者独自の表現が意味することを理解し，後半で述べられる学ぶことの重要性に結びつけ、自らの考えを表現できる。 d：問題提起と結論という文章構成を意識して筆者の主張を読み取っている。 e：文中の語句を正しく理解している。	a.b.c.d.e ・授業中の態度や発言等の取り組み姿勢 ・提出物 ・小テスト ・定期考査